



---

# OX App Suite

## OXDrive とのデータの同期

---

[FAMILY Given]

## OX App Suite: OXDrive とのデータの同期

[FAMILY Given]

発行日 火曜日, 11. 2 月 2014 バージョン 1.0.0

製作著作 © 2006-2014 OPEN-XCHANGE Inc. このドキュメントは Open-Xchange Inc. の知的所有物です。

このドキュメントの全部または一部をコピーする場合、各コピーにこの著作権情報を明記する必要があります。このドキュメントの内容は細心の注意を払って編集されていますが、情報の誤りを完全に排除することはできません。Open-Xchange Inc.、著者、および翻訳者は、記述の誤りとそれによって生じる結果について、いかなる責任も負うものではありません。このドキュメントで使用されるソフトウェアの名称およびハードウェアの名称は登録商標である可能性があり、無償での使用が保証されているものではありません。Open-Xchange Inc. は原則的に、製造元によるつづりの表記に従います。このドキュメントでは（注釈を付記せずとも）ブランド名、商標、ロゴなどを使用していますが、（商標とブランド名に関する法律により、）これらのブランド名等を無償で使用できることを示すものではありません。

# 目次

1 このドキュメントについて .....	5
2 OX Drive の目的 .....	7
3 インストール OX Drive .....	9
3.1 OX Drive デスクトップ クライアントのインストール .....	10
3.2 OX Drive モバイル クライアントのインストール .....	11
4 OX Drive の使用 OX Drive .....	13
4.1 ワークステーションで OX Drive を使用する .....	14
4.2 モバイル デバイスで OX Drive を使用する .....	15
4.2.1 同期するデータの選択 .....	15
4.2.2 フォトストリーム フォルダの内容の表示 .....	15
4.2.3 モバイル デバイス上での設定 .....	15
4.3 注意 .....	17



# 1 このドキュメントについて

このドキュメントを活用するために理解しておくべき情報を次のトピックごとに説明します。

- [このドキュメントの対象読者](#)
- [このドキュメントに記載されている内容](#)
- [その他のヘルプ](#)

## このドキュメントの対象読者

このドキュメントは、デスクトップやモバイルデバイスにあるファイルやフォルダをグループウェアサーバと同期するユーザを対象にしています。これを行えるようにするには、OX Drive をローカルにインストールする必要があります。

## このドキュメントに記載されている内容

このドキュメントは、次の情報が含まれます。

- [OX Drive の目的](#) では、OX Drive について説明します。
- [インストール OX Drive](#) では、システムへの OX Drive のインストール方法とセットアップ方法について説明します。
- [OX Drive の使用 OX Drive](#) では、OX Drive の実際の使用方法について説明します。

このドキュメントでは、グループウェアの一般的なインストール方法と構成方法について説明します。ご利用のグループウェアのインストールバージョンならびに構成によっては、記載の方法と異なる場合があります。

## その他のヘルプ

グループウェアに関する総合的な情報は、OX App Suite ユーザ ガイドを参照してください。



## 2 OX Drive の目的

OX Drive を使用すると、ローカル マシンやモバイル デバイスと OX App Suite サーバ間でデータを同期できます。同期するデータを指定します。

- ワークステーションの場合、次の 2 つのフォルダを指定します。
  - OX App Suite サーバ上のリモート フォルダ。リモート フォルダは、ドライブ アプリケーションの個人用フォルダから選択します。
  - デスクトップやモバイル デバイス上のローカル フォルダ。
- モバイル デバイスの場合、すべての内容を同期するのか、お気に入りを同期するのかが選択できます。

サーバに適用した変更はすべて、ワークステーションとモバイル デバイスにも適用されます。ワークステーションまたはモバイル デバイスに適用された変更はすべて、サーバとその他のデバイスにも適用されます。

次の変更が同期されます。

- 新規ファイル
- ファイルの内容の変更
- ファイル名の変更
- ファイルの削除
- 新規フォルダ
- フォルダ名の変更
- フォルダの削除

OX Drive は、次のワークステーション用とモバイル デバイス用のオペレーティング システムをサポートします。

- MS Windows 7 および 8
- Mac OS X 10.8 および 10.9
- iOS 6 および 7
- Android 4.1 および 4.2





### 3 インストール OX Drive

次の環境への OX Drive のインストール方法について説明します。

- ローカル マシン
- モバイル デバイス

注: この機能を使用するには、グループウェア サーバで、OX Drive を使用できる状態にする必要があります。詳細は、管理者またはホスティング事業者にお問い合わせください。

## 3.1 OX Drive デスクトップ クライアントのインストール

### ローカル マシンに OX Drive をインストールする

1. ご利用の **システム [7]** に適したインストール プログラムをダウンロードします。  
ご利用の MS Windows ワークステーションまたは Mac OS ワークステーション用のインストール プログラムを確認するには、グループウェアの設定のサイドバーにある **ダウンロード** をクリックします。
2. インストール プログラムを起動します。ウィザードでは、手順ごとに説明が表示されます。画面の指示に従います。  
システムによっては、インストールの途中で再起動することがあります。OX Drive のインストールが再起動後に自動的に開始されない場合、インストール プログラムを再度実行してください。  
インストールが完了するとすぐに、**セットアップ ウィザード** が表示されます。
3. ログイン OX Drive ページで、次の情報を入力します。  
OX App Suite サーバの Web アドレス (URL)  
OX App Suite サーバのユーザ名とパスワード  
**ログイン** をクリックし、OX App Suite サーバにログインします。
4. セットアップのタイプ ページで、同期に使用するローカル フォルダと OX App Suite サーバ フォルダを指定します。  
あらかじめ設定されたフォルダを同期する場合は、**標準** を選択します。次のフォルダが同期されます。
  - ローカル マシンの OXDrive フォルダ。このフォルダは、インストール時に指定した場所に自動的に作成されます。
  - サーバの個人用ファイル フォルダ。このフォルダは、ドライブ アプリケーションにあります。  
**次へ** をクリックします。同期するフォルダを指定する場合は、**詳細** を選択します。**次へ** をクリックします。OXDrive フォルダの**選択** ページで、次の手順で目的のフォルダを選択します。
  - リモート フォルダ: の隣にあるボタンをクリックし、サーバの個人用ファイル フォルダを 1 つ選択します。
  - ローカル フォルダ: の隣にあるボタンをクリックし、ご利用のマシンのローカル フォルダを選択します。  
**次へ** をクリックします。
5. **構成の終了** ページが表示されます。**終了** をクリックします。  
**結果:** フォルダが同期されます。データ量によって、このプロセスに多少時間がかかることがあります。

## 3.2 OX Drive モバイル クライアントのインストール

### モバイル デバイスに OX Drive をインストールする

1. ご利用のモバイル デバイスのアプリケーションストアにアクセスします。OX Drive アプリケーションをインストールします。
2. インストールが完了すると、ウィザードが起動し、次に行う手順が指示されます。
  - グループウェア サーバの名前を入力します。
  - グループウェア サーバの認証情報を使用します。
  - オフライン ファイル で、同期するデータを選択します。
    - **すべて**: すべての内容が同期されます。
    - **お気に入り**: モバイル デバイスで、同期するフォルダとファイルを指定します。自動的に同期する写真を指定するには、**フォトストリーム** を有効にします。
    - **新規の写真**を同期するには、**新規の写真** を選択します。
    - モバイル デバイス上のすべての写真を同期するには、**すべての写真** を選択します。

**結果:** フォルダが同期されます。データ量によって、このプロセスに多少時間がかかることがあります。



## 4 OX Drive の使用 OX Drive

OX Drive がインストールされるとすぐに、バックグラウンドで動作します。ユーザが操作する必要はありません。ただし、情報の確認や構成する際は、それらの機能を使用できません。OX Drive をワークステーションで使用するか、モバイル デバイスで使用するかに応じて、使用できる機能が異なります。

- OX Driveワークステーション 上の機能
- OX Driveモバイル デバイス 上の機能
- OX Drive を使用するための [ガイドライン](#)

## 4.1 ワークステーションで OX Drive を使用する

### ワークステーションで OX Drive 機能を使用する

#### 1. OX Drive アイコンのコンテキスト メニューを開きます。

システムによっては、OX Drive のコンテキスト メニューを開く方法が異なります。

MS Windows では、情報エリアの右側にあるタスクバーで、OX Drive アイコンを右クリックします。  
隠しアイコンを表示 アイコンをクリックし、まずアイコンを表示する必要がある場合があります。

#### 2. コンテキスト メニューから目的の機能を選択します。

ここでは、次の機能が利用できます。

- 同期の一時停止
- OX Drive フォルダを開く
- 最近変更されたファイル
- 環境設定
- 同期エラー
- OX Drive を終了する

#### 同期の一時停止

同期を一時停止します。同期を継続するには、同期を再開 をクリックします。

#### OX Drive フォルダを開く

ご利用のシステムのファイル ブラウザで、ローカル フォルダを開きます。

#### 最近変更されたファイル

最近変更されたファイルのリストを表示します。

#### 環境設定

環境設定 ダイアログ ウィンドウを開きます。次の設定が使用できます。

##### ▪ 全般 タブ

割当量空き容量に関する情報を表示します。

空き容量を増やすには、割当量を購入 をクリックします。

言語

##### ▪ 詳細 タブ

自動起動 ここでは、システム起動時に OX Drive を自動的に起動するかどうかを指定できます。

Windows Explorer への統合 この機能をインストールすると、Windows Explorer にフォルダとファイルの同期の状態が表示されます。

接続を切断.同期を終了し、ログアウトします。この後、OX Drive セットアップ ウィザードが起動します。ここでは、認証情報を指定したり、ローカル フォルダやリモート フォルダを指定できます。

- バージョン情報 タブ ご利用の OX Drive のバージョンとグループウェア サーバに関する情報を表示します。

#### 同期エラー

インストール時のエラーを表示します。

#### OX Drive を終了する

OX Drive を終了します。

## 4.2 モバイル デバイスで OX Drive を使用する

モバイル デバイスでは、次の機能が利用できます。

- 同期するデータの [選択](#)
- フォトストリーム フォルダの内容の [閲覧](#)
- 設定の [カスタマイズ](#)

### 4.2.1 同期するデータの選択

モバイル デバイスで同期するデータを選択する

1. OX Drive アプリケーションで、メニュー アイコンをタップします。
2. **すべて** を選択します。同期する内容が含まれるフォルダを開きます。
3. フォルダ名の横から画面中央まで右側にスワイプします。フォルダ メニューが表示されます。
4. **お気に入り** アイコンをタップします。フォルダ メニューを閉じます。

### 4.2.2 フォトストリーム フォルダの内容の表示

フォトストリーム フォルダの内容を表示する

1. In theOX Drive アプリケーション、メニュー アイコンのタップ
2. Select **フォトストリーム** を選択します。

### 4.2.3 モバイル デバイス上での設定

モバイル デバイスで OX Drive 設定を使用する

1. OX Drive アプリケーションで、メニュー アイコンをタップします。
2. **設定** を選択します。

次の設定が利用できます。

- [サイン アウト](#)
- [全般](#)
- [フォトストリーム](#)
- [オフライン ファイル](#)
- [バッテリー](#)
- [バージョン情報](#)

**サイン アウト**

サイン アウトします。同期を停止します。

**全般**

各種設定や情報を表示します。

- **アプリケーション起動時での同期** アプリケーションの起動後に自動的に同期を開始するかどうか設定します。
- **変更の自動同期** 変更後に自動的に同期を開始するかどうか設定します。
- **キャッシュ サイズの制限** 同期データ用の空き容量を指定します。
- **サーバ URL** 同期に使用されるサーバのアドレスを表示します。

**フォトストリーム**

モバイル デバイスで撮影した写真をサーバに転送するかどうか設定します。

- 自動的に写真をインポート フォトストリームを有効化または無効化します。
- 新規の写真 フォトストリームを有効にした後に撮影された写真をインポートします。
- すべての写真 モバイル デバイス上の写真とこれから撮影する写真すべてを転送します。

#### オフライン ファイル

同期するファイルを指定します。

- **すべて** グループ サーバの **マイ ファイル** の配下にあるすべてのファイルとフォルダを同期します。
- **お気に入り** モバイル デバイスの **お気に入り** の配下にあるすべてのファイルとフォルダを同期します。

#### バッテリー

同期を許可するバッテリー状態を指定します。

- **充電中にのみ同期** 充電時にのみ同期します。
- **次の場合に同期を一時停止** バッテリーの容量が特定のレベル以下になった場合に同期を一時停止するかどうか設定します。

#### バージョン情報

OX Drive のバージョン情報を表示します。



## 4.3 注意

### パスワードの変更

OX Drive のパスワードは変更できません。OX Drive では、グループウェアにアクセスするのに使用するパスワードと同じパスワードを使用します。

### 名前の制限

ファイルやフォルダを正常に同期させるには、これらの名前に特定の文字を含めないでください。

- 次のいずれかの文字がファイル名やフォルダ名にあると、それらのファイルやフォルダは同期されません。

<> : " / \ | ? \*

- 次の既に使用されているデバイス名がファイル名やフォルダ名にあると、それらのファイルやフォルダは同期されません。

CON、PRN、AUX、NUL、COM1、COM2、COM3、COM4、COM5、COM6、COM7、COM8、COM9、LPT1、LPT2、LPT3、LPT4、LPT5、LPT6、LPT7、LPT8、LPT9

- 次のファイルは同期されません。

desktop.ini、Thumbs.db、.DS\_Store、icon\r

.drivepart が名前の最後にあるファイル

- 次のフォルダは同期されません。

/.drive

### ファイル名の大文字と小文字

一部のシステムでは、フォルダ内のファイル名は大文字と小文字が区別されます。ローカル フォルダにそのようなファイルを作成する場合、そのうちの 1 つのみが同期されます。ローカル フォルダでは、大文字と小文字が異なるだけのファイル名は使用しないでください。

### 複数のファイルを一度に編集

データの損失を防ぐため、ローカル フォルダとリモート フォルダのファイル、または複数のクライアントのファイルを同時に開いたり、編集しないでください。

### ファイル バージョン

ローカル フォルダのファイルを変更した場合、OX Drive では、リモート フォルダに新規のバージョンのファイルが作成されます。ローカル フォルダでは、最新のバージョンのファイルのみが表示されます。

